

自動運転に関する「社会受容性シンポジウム」の開催

国土交通省は、経済産業省と連携し、地域住民の自動運転サービスへの期待、対する政府・業界の取組を紹介し、自治体や関係事業者が協力して、「自分のまちで自動運転車を走らせる」を実現するために役立つ情報を発信する場として、社会受容性シンポジウムを開催します。

1. 目 的

我が国では、交通事故の防止、公共交通の維持・確保など安全かつ円滑な移動手段が大きな地域課題になる中で、各地域において、自動運転サービスの導入に向けた検討が進んでいます。

本シンポジウムでは、地域住民の自動運転サービスへの期待、対する政府・業界の取組を紹介し、自治体や関係事業者が協力して、「自分のまちで自動運転車を走らせる」を実現するために役立つ情報を発信します。

また、福井県永平寺町では、これまで経済産業省と国土交通省で実施してきた実証プロジェクトの成果を生かし、全国に先駆けて、3月末から遠隔システムを用いた無人自動運転移動サービスの本格運行を予定しています。先進事例として紹介するため、本シンポジウムの機会に、本格運行の開始に併せて、オンラインで永平寺町と東京の会場をつなぎ、「永平寺町自動運転出発式」を実施します。

2. 日 時

2021 年 3 月 25 日（木） 12 時～14 時 35 分 （11 時開場）

※ 永平寺町自動運転出発式：14 時 5 分～

3. 会 場

TOC 有明 4F コンベンションホール WEST

東京都江東区有明 3 丁目 4 番 10 号

（オンライン同時開催）

4. 開催概要

(1) 社会受容性シンポジウム(12 時～14 時)

① 開会挨拶

➤ 東京大学 モビリティ・イノベーション連携研究機構長 須田 義大 氏

② 第1部 地域住民のニーズと、実現に向けた国の取組

➤ 株式会社第一生命経済研究所 ライフデザイン研究部 部長 兼 主席研究員 宮木 由貴子 氏

➤ 経済産業省製造産業局自動車課 ITS・自動走行推進室長 植木 健司 氏

③ 第2部 安全性評価の取組（オーナーカーとサービスカー）

➤ 一般社団法人日本自動車工業会 自動運転部会 部会長

本田技研工業株式会社 四輪事業本部 電子制御開発企画管理部

Executive Chief Engineer(特任) 横山 利夫 氏

➤ 一般財団法人日本自動車研究所 ITS 研究部 部長 谷川 浩 氏

④ 第3部 各地域での自動運転サービスの理解促進に向けた取組事例

- 株式会社博報堂 ブランド・イノベーションデザイン コンサルタント 津田 啓仁 氏
- WILLER 株式会社 代表取締役 村瀬 茂高 氏

⑤ Q&Aセッション

モデレータ:

- モータージャーナリスト 清水 和夫 氏

⑥ 閉会挨拶

- 東京大学 モビリティ・イノベーション連携研究機構長 須田 義大 氏

(2) 永平寺町自動運転出発式(14時5分～14時35分)

① これまでの取組動画放映

② ご挨拶

- 永平寺町 町長 河合 永充 氏
- 福井県(未定)
- 経済産業省(未定)
- 国土交通省(未定)

③ テープカットセレモニー

④ 自動運転車両出発

⑤ プロジェクトリーダー所感

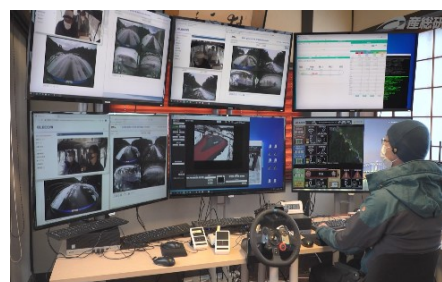
- 国立研究開発法人産業技術総合研究所 首席研究員 加藤 晋 氏
- 永平寺町総合政策課 主事 山村 徹 氏

<参考>

- 経済産業省・国土交通省の実証プロジェクトとして2016年度から実施。
- 昨年12月より、これまでの実証プロジェクトの成果を生かし、自転車歩行者専用道(2km)の限定区間にて、1人の遠隔監視・操作者が3台の無人自動運転車両を運行する形(自動運転レベル2:遠隔監視・操作者が3台を常時監視)で試験サービスを開始。
- 現在、更に車両を高度化し、今年度内の車内完全無人の本格運行への移行を目指している。



1人の遠隔監視・操作者が3台の無人自動運転車両を運行



遠隔監視・操作室

5. 参加方法

ご来場・各種イベントへのご参加には、事前登録が必要です。

事前登録ウェブサイト: <https://sip-adus-showcase.com>

6. その他

地域自動運転サミット及びSIP第2期自動運転中間成果発表会を同時開催します。

詳しくは、ウェブサイトをご確認ください。

(お問い合わせ先)

自動車局技術・環境政策課 辰野 佐藤

代表: 03-5253-8111 (内線 42255)

直通: 03-5253-8592 FAX: 03-5253-1639

未来を変える自動運転ショーケース

SIP 第2期 自動運転 中間成果発表会

3/25 木 - 26 金

3/25 13:00-17:00 3/26 10:00-17:00

TFTビル西館 2F TFTホール1000

社会受容性シンポジウム 地域自動運転サミット

3/25 木 12:00-17:30

※本サミット参加者は「SIP 第2期 自動運転 中間成果発表会」に
一般公開前の25日10時～12時に入場可能です。

TOC有明 4F コンベンションホールWEST

どちらもオンライン同時開催

会場での展示内容をWEBで「オンライン展示会」としてご参加いただけます。
またシンポジウム、サミットはインターネットからオンラインでもご参加いただけます。

参加費
無料

「どこから見ていいのかわからない」
「もっと詳しく知りたい」
「自分の仕事に関わる部分を
中心に見たい」など

そんな皆さまには**ガイドツアー**が
おすすめ！ガイドと一緒に会場を
回ることができます。
オンラインガイドツアーではZoomを
使ってコミュニケーションを取りなが
ら進みます。ぜひご参加ください。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中間成果発表会、シンポジウム、サミットへは事前の
予約申し込みが必要です。大変お手数ですが、下記の公式WEBサイトから予約お願い致します。
また、ご来場の際は、マスクなどを着用いただき感染予防対策を実施の上、ご来場ください。

内閣官房
Cabinet Secretariat

内閣府
Cabinet Office

警察庁
National Police Agency

総務省
Ministry of Internal Affairs and Communications

経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

NEDO

<ご来場・各イベントへのご参加には事前予約が必要です>

ご来場・各イベント参加事前予約・オンライン展示会観覧(3/25・26)はコチラ

<https://sip-adus-showcase.com>



自動運転の実現が、 生活を変える ——

ようこそ、自動運転社会の最前線へ！

自動運転の実用化に向けて、産学官連携による技術開発、さまざまな地域で事業者や自治体等の参画も得た実証実験等に取り組んでいます。
自動運転技術やサービスのショーケースをぜひご覧ください。

SIP 第2期 自動運転（システムとサービスの拡張） 中間成果発表会

SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)は、府省連携による分野横断的な取り組みを産学官で連携し、基礎研究から実用化・事業化までを見据えて一貫通貫で推進するプロジェクトです。

SIP自動運転が進める自動運転の実用化に向けた最新の研究成果を分かりやすく展示します。研究の成果が現実化された自動運転の現在地をぜひご確認ください。

● Society5.0と自動運転

自動運転社会の実現を通して目指す Society5.0 の社会像と、SIP 自動運転が進める取り組みの概要についてご紹介いたします。

● 自動運転社会の実現を目指す技術

インフラ協調型自動運転の実現に向けた東京臨海部実証実験を中心とした交通環境情報の構築、仮想空間における自動運転車の安全性評価環境の構築、車両へのサイバー攻撃に対する侵入検知システムの調査研究などを進めています。

● 自動運転の社会実装

過疎化が進む中山間地域における自動運転移動サービスの社会実装に向けた実証実験と持続可能なビジネスモデルの検討を進めています。また、自動運転の普及拡大を見据え、交通環境に関する地理系データを多用途に展開するためのポータルサイトの構築を進めています。

● 人と親しむ自動運転

自動運転車や普及が進む運転支援車について人が習得すべき知識や効果的な教育方法の検討や、視野障がい者への高度な運転支援システムの有効性検証等を通して、すべての人が安全・安心に移動できる社会を目指しています。

● 社会を見据えたSIP自動運転

自動運転社会の実現のため、SIP 自動運転では、社会に受け入れてもらうための市民への情報発信や、産学官連携の推進、海外との連携活動を進めています。

★ ガイドツアー（会場&オンライン）

ガイドが来場者の皆さまに展示会場内をご説明しながら周遊いただけます。また、オンラインでもZoomを利用してガイドがライブ配信を通じて、展示会場をご説明しながら参加者の皆さまとリモート体験で周遊します。



社会受容性シンポジウム

地域住民の自動運転サービスへの期待、対する政府・業界の取り組みを紹介し、自治体や関係事業者が協力して、「自分のまちで自動運転車を走らせる」を実現するために役立つ情報を発信します。

● サボカーポスターコンテスト入賞作品発表

第1部 地域住民のニーズと、実現に向けた国の取り組み

第2部 安全性評価の取り組み オーナーカーとサービスカー

第3部 各地域での自動運転サービスの 理解促進に向けた取り組み事例

● 永平寺町自動運転出発式(本格運行開始)



地域自動運転サミット

地域の社会的課題解決や、持続可能な公共交通システムの実現に向け、自動運転に期待される役割や現状の課題につき実証実験に取り組んでいる自治体や事業者によるパネルディスカッションを中心に共有・議論します。

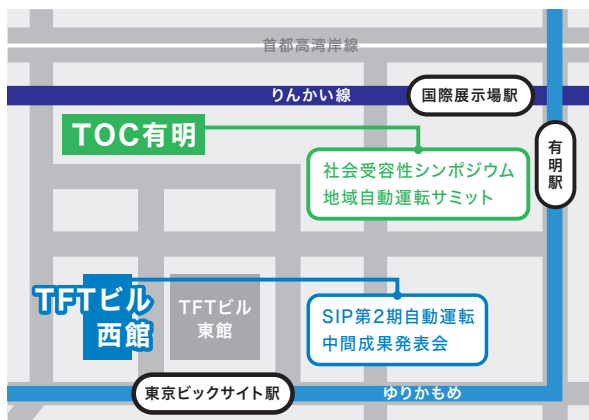
● 開会挨拶(内閣府、経済産業省、国土交通省)

● 各地域の取り組み紹介(各地域の首長) (飯南町・永平寺町・上小阿仁村・北谷町・東近江市) 《五十音順》

● 市民ダイアログ・パネルディスカッション

第1部 地域の課題解決

第2部 次世代公共交通システム



会場アクセス Access

● TFTビル西館

東京都江東区有明3丁目11番1号
りんかい線「国際展示場駅」(徒歩約5分)
ゆりかもめ「東京ビッグサイト駅」(徒歩約1分)

● TOC有明

東京都江東区有明3丁目5番7号
りんかい線「国際展示場駅」(徒歩3分)
ゆりかもめ「東京ビッグサイト駅」
または「有明駅」(徒歩4分)

お問い合わせ

開催についてのお問い合わせは、下記公式WEBサイトのお問い合わせフォームよりメールにてお問い合わせください。

<https://sip-adus-showcase.com>

●本展覧会に関する情報は予告なく変更になる場合があります。●本展覧会に関する最新情報、注意事項、新型コロナウイルス感染症対策等については、公式WEBサイトなどをご確認の上、ご来場ください。